

ゼロ災challenge 2017！ 取組と 安全衛生活動について

ケアハウス和 事務

重谷 京子

高田 喜美枝

社会福祉法人 加賀福祉会

事業所紹介

- 従業員数 62人(H30.2現在)
- 設立 2001年
- 所在地 石川県加賀市片山津町
(やわらぎ太子の家美川:白山市美川北町)
- 事業内容
 - 第一種社会福祉事業(軽費老人ホームの運営)
 - 第二種社会福祉事業(老人デイサービス事業・老人居宅介護事業の運営)

社会福祉法人 加賀福祉会 事業所紹介

- ・ケアハウス和 (軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護)
- ・デイサービスセンター和 (通所介護)
- ・ヘルパー和 (訪問介護)
- ・やわらぎ 響 (ひびき) (認知症対応型通所介護)
- ・やわらぎ太子の家 美川 (地域密着型通所介護)

社会福祉法人 加賀福祉会 事業所紹介

- 経営理念

いのちの仕合わせを願うと共に
今を懸命に生き
出会う方々と朋に成長する

- ホームページ <https://yawaragi.ne.jp>

(事業所名 もしくは 加賀福祉会 で 検索すると出てきます)

社会福祉法人 加賀福祉会 事業所紹介



ゼロ災challenge！2017

活動紹介

- ①全職員向けの研修を実施
- ②ポスター作成、掲示
- ③衛生委員会で取組を共有、全職員に周知

その他、安全衛生活動
委員会を中心とした活動

①研修の実施

目的:

- ・労災防止のための職員の意識向上

内容:

- ・石川県の労災発生状況
- ・高年齢者の労災発生状況
- ・労災防止取組

方法:

- ・ゼロ災説明会参加時の労災防止研修内容をもとに、担当者が資料を作成し配布、説明

研修の様子



研修終了後

- ・自分もよくやっていることなので気をつけようと思った
- ・労災の現状を知れて勉強になったなどの感想が寄せられました

労働災害の具体的対策について（高齢労働者・転倒災害を中心に）

1. 転倒災害について

- ・全産業労災で最も多いのは精神疾患 次に転倒転落墜落（交通事故死亡者数より多い）
- ・社会福祉施設での労働災害で最も多いのが「腰痛につながる動作の反動・無理な姿勢」と「転倒」

2. 高齢労働者について

- ・高齢者とは？
→中災防では50才が高齢者（他組織では違う場合もある）
- ・石川県における死傷災害 50才以上が全体の54%
→就労人口の高齢化・若年就労者の減少
- ・圧倒的に転倒・墜落事故→足元事故が多い
→60歳～64歳で急激に増加
→「自分はまだ大丈夫」という確信 身体のおとろえの自覚のなさ

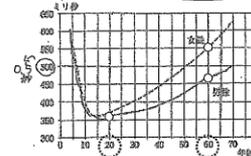


図2 年齢反応時間
（自衛大学健康部「日本人の体力の現状」から作成）

20歳代前半と比べて
・60歳男性は 0.1秒の遅れ
・60歳女性は 0.2秒の遅れ

おとっとと 1.2秒 転倒 0.4秒
「あ！」と思ったときにはもう転んでいる

3. 防止策

- ・5S活動 整理 整頓 清掃 清潔 躰
- ・ポケテナシの実行
・ヒヤリハットの共有
→自分が危ないと思った場所は他の人も危ない
→「注意！」だけではなく 何に注意するか 行脚
- ・高所作業はできるだけ1人では行わない
→つかまる場所を意識する
- ・腰痛予防体操

参考：転倒防止5か条

- ホ：ポケットハンド禁止
- ケ：携帯電話しながら歩かない
- テ：手すり持ち
- ナ：斜め横断禁止
- シ：指差呼称（シサコショウ）



チェックポイントから ヒヤリハット提案を

日頃の行動面の留意点	職場環境の留意点
● 急いでいる	● わずかな段差、マットのふち
● 降りている（階段、はしご）	● 暗い通路
● 不安定な履物（サンダル、ハイヒール）	● 手すりのない階段
● 足元への視線を遮る状態	● 通路上のコード類
● 曲り動作、方向転換	● 通路上の荷物、材料
● 前方を見ないでの歩行	● 床面上の濡れ、粉塵

②ポスターの作成、掲示



②ポスターの作成、掲示

- 事務所内職員掲示板に張り出し
- ロッカールームの職員
の目線の位置に張り出し

掲示板だけではなくロッカーに貼ったことで全職員が必ず見ることとなり、「雪降ったときに思い出して運転した」との声があった。



③ 衛生委員会で取組を共有 全職員に周知

- 衛生委員会を月一度開催し、ゼロ災の取組について共有

→事業所代表者には事業所代表者と衛生委員会委員長が自筆で署名

- ゼロ災宣言を職員掲示板に張り出し、全職員に周知

(様式2)

ゼロ災Challenge! 2017

ゼロ災宣言

私達は、「ゼロ災Challenge2017」に参加し、労使協力して労働災害防止のための取組みを行い、期間中の労働災害ゼロを達成します。

取組期間 平成 29 年 10 月 1 日～12 月 31 日

平成 29 年 9 月 15 日

事業場代表者職氏名 藤本 司

事業場労働者代表氏名 山本 千春

その他、安全衛生活動

- 安全衛生規定、安全衛生計画を策定
- 年度ごとに重点目標を設定し活動

具体的には・・・

- 階ごとのラウンド実施→結果を部署長に報告し改善
- 事故報告、ヒヤリハット等の確認点検
- 労災分析(発生があればその都度)
- 腰痛予防体操の実施
- 感染対策研修、過重労働対策、衛生対策、受動喫煙対策など

社会福祉法人 加賀福祉会

安全衛生方針

- 労働環境の改善に務めます。不快と感じることがないように、空気の汚れ、湿気、温度、湿度等の作業環境を適切に維持管理します。
- 職場の危険有害要因の明確化と対策の優先度を定めるリスクアセスメントを実施し、危険ゼロの安全で快適な職場を目指します。心身の負担を軽減するため、相当の筋力を必要とする作業等について、作業方法を改善します
- 疲労やストレスを効果的に癒すことのできる休憩室等を設置、設備します
- 洗面所、トイレ等職場生活で必要となる施設等を清潔で使いやすい状態にしておきます

平成29年度 安全衛生管理計画

平成29年(度)安全衛生管理計画

(独自で年間安全衛生管理計画を作成している場合や記入しきれない場合は、別途資料を添付してください。)

平成29年(度)安全衛生管理計画							事業場名					作成者職氏名				
労働災害の発生状況							期間(前年(度))		発生状況			延べ労働損失日数 (計算方法は裏面)	延べ実労働時間数	度数率	強度率	度数率及び強度率の算出方法は裏面を参照
							H28.1.1 から	H28.12.31 まで	死亡災害	休業災害						
							0人	0人	0人	0人						
安全衛生基本方針							<ul style="list-style-type: none"> 安全で衛生的な職場づくりに取り組む 全職員の安全衛生意識の改善と向上の推進 			年間目標		<ul style="list-style-type: none"> 4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)の実施 安全衛生活動の実施、推進 情報の収集・発信・啓発を行い研修内容の充実を図る 				
前年度反省点							<ul style="list-style-type: none"> 4S活動では出来ていない部分もあった 安全衛生活動の推進という点で全職員に対する啓発・意識付けが不十分だった 職員の意識・ノウハウ取得の向上を目指し、来年度も研修が必要。感染症の研修内容を考える必要が 			実施事項		<ul style="list-style-type: none"> 定期的なラウンドを行い4S活動の実施・確認を行う リスク要因の早期発見を行い、発見時には速やかに報告・改善につなげる 感染症に対し理解・対応の周知の為研修内容の確認や見直しを行う 				
重点実施事項	実施内容(重点別目標)	,実施スケジュール(月)												備考(実施者、手順書の有無、記録の作成)		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
リスクアセスメント等の実施	事故報告、ヒヤリハット報告の確認点検			○				○			○			○	衛生委員会での協議 各委員会委員長 部署長 全職員	
凍結等による転倒災害防止対策	天候の確認、職員への周知		○	○							○	○	○		衛生委員会での協議 衛生管理者、所属長 全職員	
健康確保・職業性疾病予防対策	定期健康診断の実施・有所見者の再診 メンタルヘルスの調査・改善			○							○				衛生管理者 産業医、本部事務局 全職員	
感染対策	スタッフ研修									○					衛生管理者 産業医、本部事務局 部署長、全職員	
過重労働対策	勤務シフトの調整 有休取得の推進								○					○	衛生管理者 産業医、部署長、事務担当 全職員	
熱中症対策	温度調整管理 休息、水補の実施					○	○	○	○						衛生管理者 産業医、部署長 全職員	
受動喫煙対策	分煙化の実施 喫煙場所の徹底	○			○				○					○	衛生委員会での協議 所属長 全職員	
安全週間	点検				○									○	安全衛生委員会での協議 衛生管理者、部署長 全職員	

平成29年度 衛生委員会 事業計画

半期経過時(10月)に
中間評価を行い、後期
の活動に活かしてゆく



年度末に総合評価を
行い、来年度の計画を
立てる。管理職会議を
経て、理事会で承認を
もらう

平成29年度 事業計画

衛生委員会

基本方針	<ul style="list-style-type: none">○安全で衛生的な職場づくりに取り組む○全職員の安全衛生意識の改善と向上の推進
重点目標	<ol style="list-style-type: none">1. 4S活動の実施(整理・整頓・清掃・清潔)2. 安全衛生活動の実施、推進3. 情報の収集・発信・啓発を行い、研修内容の充実を図る
実施計画	<ol style="list-style-type: none">1. 定期的なラウンドを行い、4S活動の実施・確認を行う2. リスク要因の早期発見に努め、発見時には速やかに報告し改善へつなげる3. 感染症の理解・対応の周知の為、研修内容の確認・見直しを行う 必要に応じ随時研修を行う
中間評価	<ol style="list-style-type: none">1. 毎月各階のラウンドを行い、リスクの発見があれば報告・改善につなげることが出来ている。2. 中階段(4～6階)のタバコ臭問題について、換気時間は喫煙しないなどの対策により安全衛生の意識を持つことが出来た。3. 感染マニュアルの見直しや随時研修を計画出来ている。

安全衛生活動

①ラウンドの実施

月に1度、安全衛生管理者とフロアごとの担当職員(2名)が点検を行う

→改善点をフロア担当の部署長に報告し、改善する

→担当職員はフロアにあまり関わりのない職員を委員長が指名する

安全衛生チェックリスト		フロア:	3階	巡視者	施設長・津田・秋田
※チェックリストは、フロアごと、もしくは部署ごとに作成してください。					
※評価/ ○:良い △:注意 ×:改善				巡視日:平成 30年 1月 18日	
区分	チェック事項	評価	指摘事項	改善 締切日	
建 築 物 ・ 防 火 設 備 等 に 関 する 一 般 的 な 事 項	柱、電、配管等の設備に異常はないか	○			
	ロッカー、本棚、キャビネット、ラックなどの転倒防止措置はなされているか	-			
	避難通路(非重口)が塞がれていないか、確保されているか	○			
	消火器の設置位置・管理状況は適切か(分かる位置、さび、液損、点検等)	○			
	緊急連絡網、緊急時の対応マニュアルが掲示されているか	-			
	非常用の懐中電灯は常備されているか	-			
	蛍光灯など照明類の不備はないか(破損はしない)	○			
	手すり等の設備に異常はないか	○			
区分	チェック事項	評価	指摘事項	改善 締切日	
電 気 機 器 ・ 電 気 設 備 等 に 関 する 一 般 的 な 事 項	配線(コード)は必要以上に長くないか(邪魔にならない)	○			
	配線(コード)を通路にはおかないか、おむす場合は保護しているか	○			
	テーブルタップを複数接続したコンセントはしていないか	○			
	コンセント、テーブルタップなどにホコリが溜まっていないか	-			
	コードの被覆の劣化、破損はないか(露出、ひび割れ等)	○			
	アースは正しくとれているか(太さ、締め付け等) 漏電防止	○			
ヒーターや電気ガス機などの加熱器具は不使用時にコンセントを抜いているか	○				
区分	チェック事項	評価	指摘事項	改善 締切日	
整 理 ・ 整 頓 ・ 清 掃 に 関 する 一 般 的 な 事 項	次に順して整理、整頓、清掃はされているか				
	(1) 書類類(書庫)	-			
	(2) 事務机の上下	-			
	(3) 物置、倉庫	-			
	(4) 薬品庫	-			
	フロアに一時的または日常的に物が置かれており、不要な物は置いていないか	○			
	物品保管場所や置き場が明確になっているか	○			
	救急箱は設置されているか	-			
ゴミ箱は区別して使用しているか (1)可燃物(2)不燃物(3)ガラス(4)金属等	-				
喫煙は喫煙コーナーでおこなわれているか	-				
その他一般の整理、整頓、清掃、清潔はどうか(4S活動はしているか)	△				
公用車内外の清掃はおこなわれているか	-				
個別シヤワー室内一整理・整頓が必要					
総括事項					

安全衛生活動

②腰痛予防体操

・朝礼時に腰痛予防体操を実施

→理学療法士が内容を精査、書面化し、誰でも指揮をとれるようにしている

→身だしなみチェック（名札・PHS等）も併せて行っている



今後の課題

- ストレスチェックの実施
 - 平成30年度より実施予定
- 職員の意識の向上
 - 全職員に意識づけを行い、安全衛生活動を行うためにはどうすればよいか
- 4S活動の徹底
 - 意識しているができていないところもある
- 介護技術の伝達（腰痛予防）
 - 新入職員、経験が浅い職員への技術の伝達（腰痛予防のための移乗技術、介助技術）

ご清聴ありがとうございました